



国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

## 季節の花便り:「バラが見頃です。」 「「ばら」の管理作業体験教室」参加者募集

について

謹啓

立夏の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、5月23日付けでご案内いたしましたローズガーデンのバラが見頃を迎えましたのでご案内申し上げます。

ひたち海浜公園のローズガーデンは、バラの愛好家から「県内では指折りの名所」とお褒めをいただくほどですが、その訳は「背丈が揃っている。」、「個々の株がしっかりしている。」、「管理が行き届いている。」からなのです。

圧倒的な株数でご覧いただくこともバラの楽しみ方ですが、丹精を込めて手間のかかった個々のバラをご覧いただけるのも、ひたち海浜公園のバラの楽しみ方であり、隠れた名所の謂れでもあります。

これらを踏まえ、ひたち海浜公園では、お客様から要望の多かったバラの「管理作業体験教室」を京成バラ会かみがりょうぞうの神賀良三先生を招いて開催いたします。ご参加の皆様にご協力いただく内容は花殻摘み、剪定、薬剤散布、灌水、施肥、除草などです。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

謹言



撮影 平成 17年6月1日

### お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・加藤  
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339  
お客様問い合わせ番号(029)265-9001  
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

## 花の女王「ばら」の管理作業体験教室 参加者募集

国営ひたち海浜公園では、開園当初よりカルチャーゾーンの一部にローズガーデンが設置され、茨城県花としてバラの愛好家より隠れたバラの名所とお褒めをいただくほどになりました。現在、ローズガーデンでは122種、4,000株のバラが初夏と秋に華麗に咲き誇ります。

そこで、花の女王、茨城県花（茨城の地名の由来）でもあるバラの管理作業体験教室を開催することとしました。

ご参加の皆様にご協力いただき管理作業内容は花殻摘み、剪定、薬剤散布、灌水、施肥、除草などです。

今回の管理作業体験教室の講師は、京成バラ会の神賀良三先生にご指導にあたっていただきます。



### 《募集のご案内》

日 時：1回目平成17年6月26日（日）10:00～15:00

（当日が雨天の場合は翌週といたします）

2回目以降は毎月第2日曜日に実施いたしますが、8月と2月は第4日曜日の実施となります。なお、1月はお休みといたします。

（6・7・8・9・10・11・12・2・3月の計9回の管理体験教室です。）

集合場所：ローズガーデン

持 ち 物：屋外作業のできる服装、帽子、バラのとげにたえる手袋、タオル、弁当、水筒、剪定鋏、筆記用具など

募集人員：各月40名程度（先着順とさせていただきます）

参加費：100円（資料及び保険料金等）

（駐車料金、入園料金は各自の負担でお願いします）

申込方法：ファックス又は官製はがきに「住所、氏名、年齢、性別、職業、参加動機」を明記の上、下記の係宛にお送りいただくか、お電話にてお申し込み下さい。参加の皆様には後日、「国営ひたち海浜公園・バラの管理体験教室参加案内」をお送りいたします。

申込締切り：実施日の1週間前の日曜までとします。

第1回目 平成17年6月19日（日）必着

申し込み及び問合せ先は、〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
財団法人 公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター  
業務課 管理係

TEL：029-265-9001 FAX：029-265-9339

## その他資料

### 《バラの豆知識》

- ・ 日本の文献で最初にバラが紹介されたのが常陸のバラです。（「常陸國風土記」より）
- ・ 茨城県はバラ科の海浜植物であるハマナスの自生の南限です。
- ・ バラは茨城県の名前の由来にもなっている県花です。

参考：日本の文献に最初にバラが紹介されたのは720年ころと言われる『常陸國風土記』です。ここには2つの豪族が争って、形勢が悪くなった一方が砦に立てこもり、入口を「うばら」でふさいだとあります。この「うばら」とはノバラのことです。この故事に従って茨城という県名になりました。

### 《ローズガーデンの概要》

開園当初：ローズガーデン面積約2,000㎡

県花のバラを約80種類、約3,000株を使い、迷路風としている。このバラのほとんどは、科学技術博覧会（つくば博）で使用されたものを譲り受けて植栽したものです。

平成11年に一部リニューアルとして噴水や芝生の整備、エントランスアーチの付け替え等を実施し、ローズガーデン面積約2,500㎡、98種類、3,500株のバラが植栽されました。現在、ローズガーデン面積約2,700㎡、122種類、4,000株のバラが植栽されています。

### 《講師紹介》

今回の管理作業体験教室の講師の先生は、毎年フラワーフェスティバルで「バラの育て方など」の講師をお願いして好評を得ています。

京成バラ会 神賀 良三先生

神賀先生は真壁高等学校をはじめとして農業高校の教師や県のフラワーパーク、つくば市の洞峰公園などで活躍されています。